

Key person

—宮市立奥中学校
第2学年 学年通信 第2号
令和7年6月18日（水）

奥中ホームページアドレス <https://ichinomiya.schoolweb.ne.jp/2320068>

自然ふれあい教室

6月3日（火）から2日間、福井県の若狭湾へ自然ふれあい教室に行ってきました。今回のスローガンは「若狭で見せる奥中魂～OK奥中億千万の感動を～」でした。あいにくの天候でしたが、カッター漕艇やキャンプファイヤーなど、計画されていた行事を行うことができました。学校の目標である「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを意識して生活することができました。

班の人に任せるのではなく、自分から積極的に行動したり、他の人と協力して生活できたことがよかった。また、班長としてみんなをまとめて行動することができ、それを最後までやりきることができたのが成長できたと感じた。

この自然教室で、カッター漕艇やキャンプファイヤー、宿泊棟での生活を通して、友達との絆がより深まったので、これからの学校生活でもっと協力したい。また、時間を守ることができたので、これからも意識して生活していきたい。

カッター漕艇では、權が重く、なかなか上手に漕ぐことができなかったけれど、仲間と声を合わせ、協力することで大変なことも乗り越えることができた。これからの生活で、仲間との協力・団結を心掛けていきたい。

キャンプファイヤーでは、レクやペンライトダンスなどでたくさん盛り上がることができ、とても楽しかった。それも企画を考えてくれた実行委員のおかげだと思う。これからは、その場面での中心人物を支えられるように考えて行動したい。

もう中学二年生なので、言われてから行動するのではなく、一人一人が何をすればよいかなど確認し、わからないことがあっても互いに助け合って行動することができた。

自然ふれあい教室では、男女関係なく普段あまり話さない友達と話をすることができ、クラスの中を深めることができた。また、「マジかあ」（マナー・時間・感謝・あいさつ）を意識して行動することができたので、学校生活でも意識していきたい。

カッター漕艇では、一人一人がバラバラだと思いうように艇が進まなかったもので、みんな協力し、力を合わせることで大事だと感じた。また、キャンプファイヤーのペンライトダンスを見て、限られた練習時間ですごく上手に踊っていたのでとても感動した。

天候が心配でしたが、カッター漕艇やキャンプファイヤーができてとてもよかった。施設のご飯もとてもおいしかったし、若狭めのうでは、自分の好きなキャラクターをつくることでできてとても楽しかった。



年間行事、学年通信など、各種配布物は学校 HP にも UP されています。
学校でのお子様の様子も随時 UP しています。
ぜひご覧ください。



奥中HP